

# News Release

平成 26 年 12 月 18 日  
株式会社日本政策投資銀行  
代表取締役社長 橋本 徹

## 「東北におけるインバウンド（アジア 8 地域）意向調査（平成 26 年版）」を発行

－潜在力のある東北観光素材を武器に、さらなる戦略的プロモーションが必要－

株式会社日本政策投資銀行（代表取締役社長：橋本徹、以下「DBJ」という。）は、このたび「東北におけるインバウンド（アジア 8 地域）意向調査（平成 26 年版）」と題した調査レポートを発行しました。

当レポートは、昨年 12 月発行「東日本大震災後の訪日観光意識（平成 25 年版）」の続編となるもので、アジア 8 地域（韓国、中国、台湾、香港、タイ、シンガポール、マレーシア、インドネシア）を対象として、インターネットによる訪日旅行者の観光意向調査を実施したものであり、特に東北訪問経験者や東日本大震災の影響についての回答結果をまとめたものです。

今回の調査結果の特徴としては、以下 4 点が挙げられます。

1. 「東北」としての認知度は依然として著しく低い。
2. 東北訪問経験者の主な特徴として、高収入層のリピート客が多い。
3. 震災関連の風評の影響は依然として残るものの、徐々に払拭の傾向が見られる。
4. 東北は魅力的な観光素材を多く抱えており、さらなる訪日外国人の増加が期待できるため、今後広域連携と差別化の二つの観点から戦略的プロモーションが求められる。

当レポートの詳細は、DBJ ウェブサイト「地域・海外レポート（東北）」（<http://www.dbj.jp/investigate/area/tohoku/>）に掲載しておりますので、ご参照ください。

DBJ は、企業理念「金融力で未来をデザインします～私たちは創造的金融活動による課題解決でお客様の信頼を築き、豊かな未来を、ともに実現していきます～」に基づき、地域に役立つ情報発信を積極的に行ってまいります。

**【お問い合わせ先】**

東北支店 企画調査課 電話番号 022-227-8182